

XP-PEN®

ユーザーマニュアル

Deco シリーズ ペンタブレット

目次

I. 概要

II. 付属品

III. 接続

IV. 対応システム

V. ダウンロード

VI. ドライバのインストール

VII. ドライバの概要

i. 作業エリア

a. 画面

b. ペンタブレット/液晶ペンタブレット

ii. アプリケーション

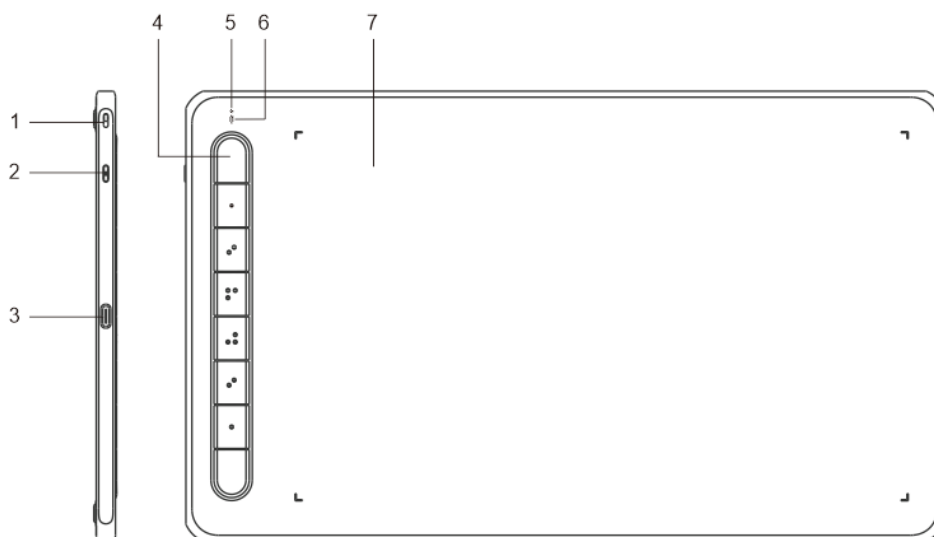
iii. ペンの設定

iv. ショートカットキー

v. 設定

VIII. ドライバのアンインストール

I 概要



1. ストラップホール

2. 電源ボタン：3 秒間長押しすると、ペンタブレットの電源をオンまたはオフに切り替えられます。

3. USB-C ポート

4. ショートカットキー

5. インジケータ-1

a. 点滅: スタイラスペンは範囲内にありますが、作業エリアには触れていません。

b. 点灯: スタイラスペンが作業エリアに接触し、正しく機能しています。

c. 消灯: スタイラスペンが検出範囲外です。

6. インジケータ-2

青色 LED:

a. 低速点滅: Bluetooth が切断されました

b. 高速点滅: Bluetooth ペアリングを待っています。（ペンタブレット本体のエクспレスキー「K1」を 3 秒間長押しすれば、ペアリングモードに入る）

c. 常時点灯: ペアリング完了し、Bluetooth で接続されています。

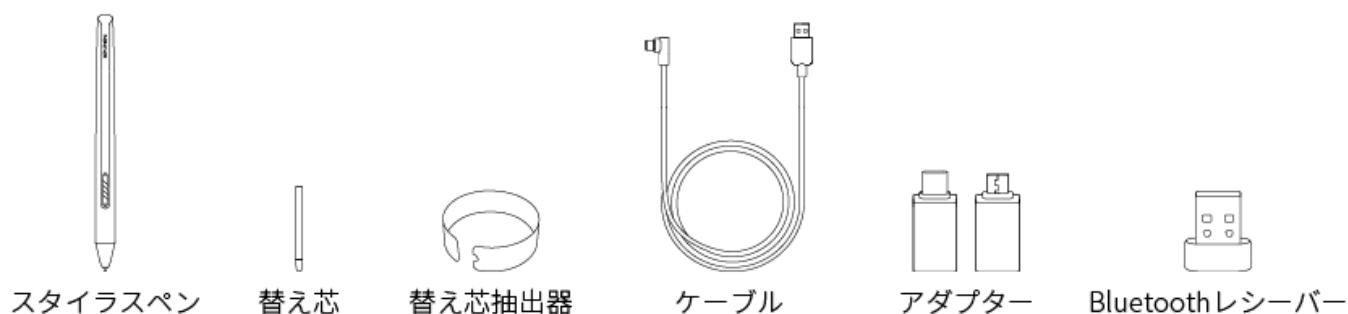
赤色ステータス:

- a. 点滅: バッテリー残量低下 (≤20%)
- b. 常時点灯: 充電中
- c. 消灯: 満充電

赤と青のステータスライトが同時に点灯する場合、表示色が紫になります。

7. 作業エリア

II 付属品

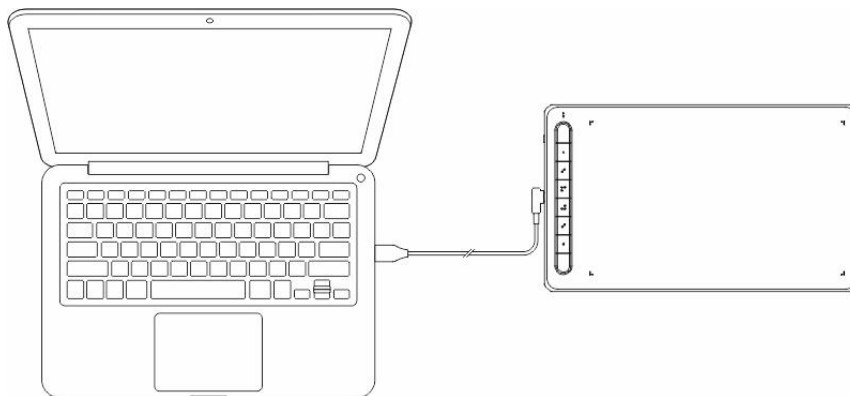


* 記載されている説明や写真はあくまでも参照用であり、実際の製品とは異なる場合があります。

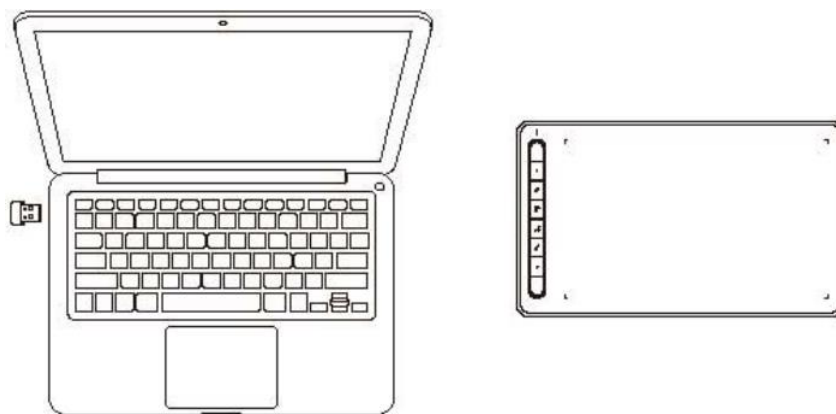
III 接続方法

USB ケーブルで接続

付属の USB ケーブルでペンタブレットをお使いのパソコンに接続します。その後、スタイラスペンでカーソルを操作できることを確認してください。



ワイヤレス接続（対応機種のみ）



A. 付属の Bluetooth レシーバーで接続

Bluetooth レシーバーをお使いのパソコンに挿しこみます。

電源キーを 3 秒間長押しして、ペンタブレットの電源を入れます。

B. ダイレクト Bluetooth 接続（Windows 10 またはそれ以降/Mac OS X 10.10 またはそれ以降）

1. 電源キーを 3 秒間長押しして、ペンタブレットの電源を入れます。その後、左上のエクスプレスキー K1 を 3 秒間長押しして、Bluetooth ペアリングモードに入ります（青色インジケータが高速点滅します）。

2. パソコンの Bluetooth をオンにし、Bluetooth デバイスの設定・追加を行い、デバイス名 Deco Pro SW または Deco Pro MW を追加した後、Bluetooth ペアリングが完了します（ペアリング完了後、青色インジケーターが常時点灯になります）。

※ 長時間使用しないときや一日の終わりには、ペンタブレットの電源を切ってください。

IV 対応システム

Windows 7 またはそれ以降;

Mac OS X 10.10 またはそれ以降;

Android 6.0 またはそれ以降;

Chrome OS 88 またはそれ以降;

Linux

V ダウンロード

XP-PEN 公式サイト (<https://www.xp-pen.jp>) より、お客様の製品機種に対応したドライバをダウンロードしてください。

VI ドライバのインストール

デバイスが正常に動作するためには、ドライバをインストールする必要があります。ドライバをアンインストールした場合は、XP-PEN 公式サイト (<https://www.xp-pen.jp>) から最新のドライバを再インストールしてください。

Windows:

ダウンロードしたドライバファイルを解凍し、「exe」ファイルを管理者権限で実行し、画面の指示に従ってインストールを完了してください。

Mac:

ダウンロードしたドライバファイルを解凍し、「dmg」ファイルを実行し、画面の指示に従ってインストールを完了してください。インストール時に、必要なセキュリティ設定を追加する画面が表示されます（標準モデルの場合: システム環境設定 -> セキュリティとプライバシー -> アクセシビリティ。Bluetooth の場合: システム環境設定 -> セキュリティとプライバシー -> アクセシビリティ、Bluetooth)。XP-PEN のオプションがすべて選択されていることを確認してください。オプションすべてが選択されていないと、デバイスやドライバが正常に動作しません。

Linux:

DEB: ターミナルウィンドウを開き、「sudo dpkg -i」と入力して、インストールファイルをドラッグしてからコマンドを実行します。

RPM: ターミナルウィンドウを開き、「sudo rpm -i」と入力して、インストールファイルをドラッグしてからコマンドを実行します。

Tar.gz: まず解凍してから、ターミナルウィンドウに「sudo」と入力し、その中に「install.sh」をドラッグしてコマンドを実行します。

注:

1.インストールする前に、開いているウイルス対策ソフトや描画アプリケーションをすべて閉

じてください。

2. 他社製のペンタブレットドライバパソコン上にインストールされている場合は、まずそれらをアンインストールしてください。
3. インストール後、パソコンを再起動してください。
4. お使いのデバイスの最高のパフォーマンスを実現するためには、ドライバを定期的に更新することを強くお勧めします。

VII ドライバの概要

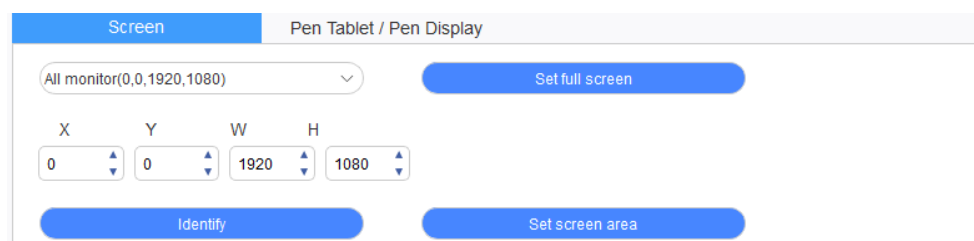
デバイスがパソコンに正常に接続されると、デバイスの画像がドライバインターフェイスに表示されます。接続に失敗した場合は、パソコンまたはドライバを再起動してください。複数のデバイスを同時に接続することができ、最大3台までサポートしています。いずれかのデバイス1つに切り替えた後、現在選択しているデバイスに対してユーザー定義設定を行うことができます。この設定は現在選択されているデバイスに対してのみ有効です。

設定の保存:

設定の変更後は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンをクリックして設定を保存してください。保存せずにドライバを閉じた場合、変更した内容は反映されません。

i 作業エリア

a. 画面



複製モードで複数のモニターを使用している場合、デバイスの作業エリアはすべてのモニターにマッピングされます。作業エリア内でペンが移動すると、すべてのモニターのカーソルが同時に移動します。拡張モードで複数モニターを使用する場合、ドライバインターフェース上で、デバイスの作業エリアをどのモニターにマッピングするかを選択して下さい。

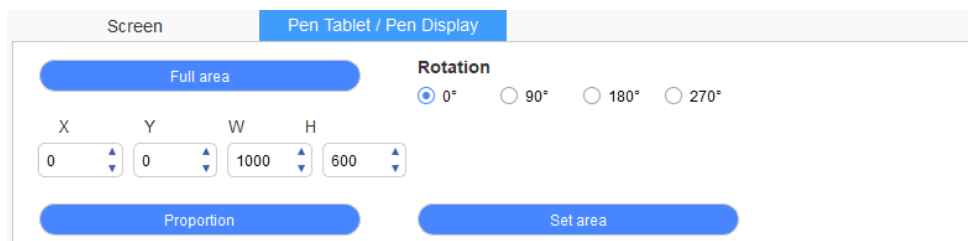
画面の表示エリアの設定には3つのモードが用意されています。

1. フル画面エリアに設定: 選択したモニターの画面エリアを最大に設定します。
2. 画面エリアの設定: マウスを使って、画面の表示エリアを手動で設定します。
3. カスタマイズ: X、Y、W、H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力して、画面の表示エリアのサイズをカスタマイズしたり、ドライバインターフェースの画面アイコン上でマウスを使ってドラッグし画面の表示エリアを調整したりすることができます。

モニターの識別:

接続されているすべてのモニターを識別し、各モニターの左下に数字の識別子が表示されます。

b. 作業エリア



デバイスのペンの動きとディスプレイ上のカーソルの動きの関係を定義します。

デバイスの作業エリアは、以下の4つの方法で設定できます。

1. フル作業エリア: デバイスの作業エリアを最大化します。

2. 縦横比: デバイスの作業エリアと選択したモニターの表示領域を同じ比率にします。
3. 作業エリアの設定: スタイラスペンでデバイスの「左上隅」位置と「右下隅」の位置をクリックして、作業エリアを選択します。
4. カスタマイズ: X、Y、W、H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力してデバイスの作業エリアのサイズをカスタマイズするか、スタイラスペンを使用してドライバインターフェース上のデバイスアイコンをドラッグしてデバイスの作業エリアのサイズを設定します。

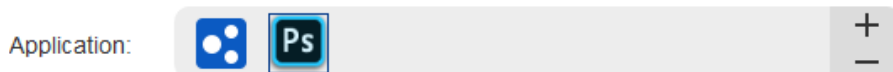
回転の設定:

デバイスを 0°、90°、180°、270°に設定することができます。また、回転設定が終わったら、デバイス本体を対応する方向に回転させる必要があります。

180°回転させると左利きモードに切り替わります。

ii アプリケーション

アプリケーションを追加することで、デバイス上のカスタマイズしたキー設定や筆圧などをアプリケーションごとに保存することができます。保存された設定は指定したアプリを起動した際に自動で切り替わります。追加されたアプリケーション以外は「Other」に設定された内容で動作します。

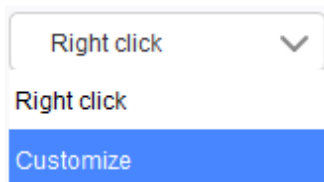


1. アプリケーションバー右上の「+」をクリックすると、アプリケーション選択画面が開きます。

2. 実行中のプログラムから追加するアプリケーションを選択します。または、インストールされているソフトウェアから追加する場合は「参照」ボタンをクリックします。
3. 「OK」をクリックすると、選択したアプリがアプリケーションバーに追加されます。

iii ペンの設定

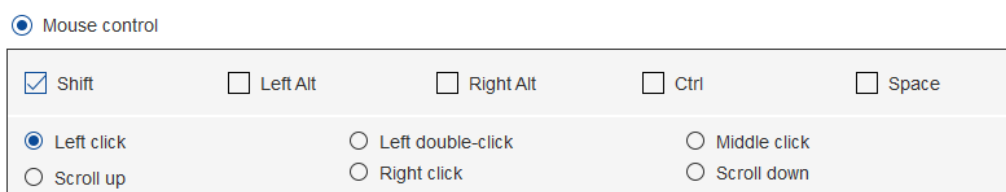
スタイラスペンが検知領域内にある場合、異なる種類のスタイラスペンを自動的に識別し、ドライバに追加します。それぞれのタイプのスタイラスペンで、個々に異なる設定が可能です。



ドロップダウンメニューをクリックして、「カスタマイズ」を選択します。「カスタマイズ」機能で「マウスでコントロール」および「キーボードからの入力」を選択すると、キーボードショートカットなどを登録することができます。

マウスでコントロール:

マウスとキーボードキーのコンビネーションを設定します。（例：「Shift」キーと「左クリック」を選択すると、対応したソフトウェアでボタンを押した際に割り当てに応じた動作が実行されます。）



キーボードから入力:

キーボードショートカットを設定します。（例：3D MAX ソフトウェアで Alt + A に設定すると、アライメントツールが使用できます。）

☒ Keyboard (up to 20 groups)

Alt+A

Delete
Clear

設定後、キーを押すと、設定したすべてのショートカットキー機能がすべて再実行されます。

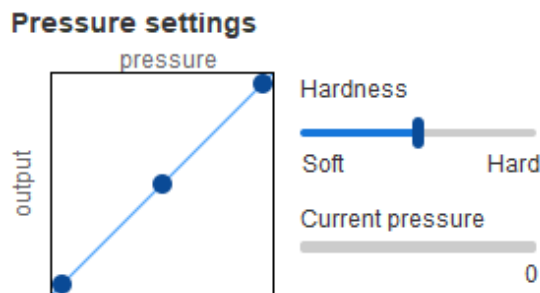
その他:

プレジジョンモードとは、デバイスの作業エリアを狭い領域に制限することです。この機能を利用することで、より詳細な描画を作成することができるようになります。

筆圧設定:

筆圧は、「出力」と「筆圧」のカーブを調整するか、「ペンの硬さ」のスライダーを動かすことで調整することができます。

筆圧レベルは、現在の筆圧レベルを表示します。



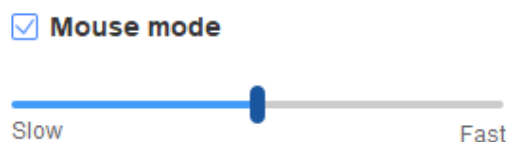
マウスモード:

デフォルトではペンモードに設定されています。マウスモードを使用するにはここにチェックを入れます（スライダーを動かして、デバイス上でカーソルが移動する速度を調整します）。

ペンモード（絶対座標）：デバイスの作業エリアをスクリーンの表示領域にマッピングすると、デバイス上の各ポイントがモニター上の特定のポイントに完全にマッピングされます。ス

タイラスペンをデバイス上に置くと、モニター上の対応するポイントにカーソルがジャンプします。

マウスモード (相対座標): スタイラスペンを持ち上げると、カーソルは最後に位置していた場所に留まります。このモードの操作はマウスと同じです。

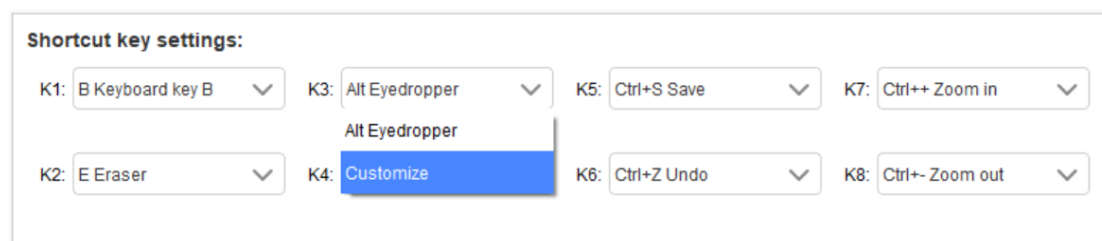


Windows Ink:

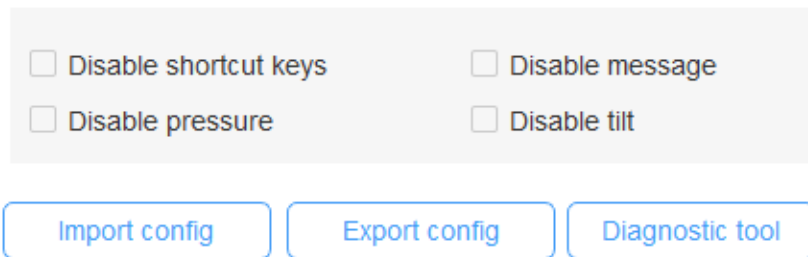
Windows システムは手書き入力をサポートしています。Microsoft Office や Microsoft Whiteboard などのアプリケーションで手書き機能を使用する必要がある場合は、この機能をオフにしないでください。

iv ショートカットキー

ドロップダウンメニューから「カスタマイズ」を選択すると、ショートカットキーの機能をカスタマイズすることができます。設定手順はペンキー設定と同じです (「iii ペンの設定」を参照してください)。



v 設定



☐ Disable shortcut keys	☐ Disable message
☐ Disable pressure	☐ Disable tilt

[Import config](#) [Export config](#) [Diagnostic tool](#)

ショートカットキーの無効化:

デバイス上のすべてのショートカットキーの機能を閉じます。

メッセージの無効化:

ショートカットキー使用時に、画面下部にメッセージは表示されません。

筆圧の無効化:

スタイラスペンを使用する際にペンの筆圧を無効化します。

傾斜の無効化:

スタイラスペンの傾き検知機能を無効にします。

診断ツール:

ドライバの使用中に不具合が発生した場合は、診断ツールを利用することができます。

インポート&エクスポート設定:

設定した機能をインポートおよびエクスポートして保存したり、設定を読み込んだりすることができます。

注:

変更した機能をインポート&エクスポートする場合は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンをクリックして、まず設定を保存してください。

VIII ドライバのアンインストール

Windows:

スタートメニューの[設定]→[アプリ]→[アプリと機能]を開き、「ペンタブレット」をクリックし、「アンインストール」を選択して、画面の指示に従います。

Mac:

[アプリケーション]で「XP-PenPentabletpro」を探し、「UninstallPentablet」をクリックし、画面の指示に従います。

Linux:

DEB: ターミナルウィンドウを開き、「`sudo dpkg -r xp-pen-pentablet`」と入力してコマンドを実行します。

RPM: ターミナルウィンドウを開き、「`sudo rpm -e xp-pen-pentablet`」と入力してコマンドを実行します。

Tar.gz: まず解凍してから、ターミナルウィンドウに「`sudo`」と入力し、その中に「`uninstall.sh`」をドラッグしてコマンドを実行します。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートまでご連絡ください。

公式サイト: www.xp-pen.jp

メールサポート: servicejp@xp-pen.com